

# 現代短歌 はこんなに おもしろい

近年、短歌の人気が高まっています。高まってきた90年代生まれの若手歌人たちの歌集が次々と出版され、ウェブ上で短歌を募れば数多くの作品が投稿されます。馴染みのない人にとって短歌はなんとなくルールが難しく堅苦しいイメージがあったり、ハードルが高く感じられることもあるでしょう。しかし短歌に触れられる場が広がっているこの機会に、その楽しみ方を体験してみませんか。心に刺さる一首との出会いが待っているかもしれません。今回は短歌の基本的な仕組みを踏まえて作品をご紹介いたします。現代短歌の魅力に迫ります。また、最近の若手歌人と現代短歌の動向や、講師自身が現代短歌と出会い、人生にどういった影響があったのかを語っていただきます。

2023年1月20日（金）

19:00～20:30（18:30開場）

日比谷図書文化館

地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）

参加費 1000円

定員 200名（事前申込順、定員に達し次第締切）

## お申し込み方法

ホームページのお申し込みフォーム、電話（03-3502-3340）いずれかにて、①講座名（または講演会名）②お名前（よみがな）③電話番号（「お申し込みフォーム」からの場合は④メールアドレス）をご連絡ください。

\*小学生以下のお子さまが参加される場合、保護者の同伴が必要です。（同伴者の方にも参加費が必要です）

- 都営地下鉄 ●三田線「内幸町駅」  
A7出口／徒歩3分
- 東京メトロ ●丸の内線 ●日比谷線「霞ヶ関駅」  
B2出口／徒歩3分
- 東京メトロ ●千代田線「霞ヶ関駅」  
C4出口／徒歩3分
- JR「新橋駅」  
日比谷口（SL広場）／徒歩10分



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記の対策を実施していますので協力ください。  
●入館の際は手指消毒・検温、マスク着用のご協力をお願いします。●体調のすぐれない（発熱、咳、倦怠感など）場合は、ご来館をご遠慮ください。今後の新型コロナウイルス感染拡大状況により、変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

千代田区立日比谷図書文化館 〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4

<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>



ひがし なおこ

東直子（歌人、作家）

1996年第7回歌壇賞、2016年小説『いとこの森の家』で第31回坪田謨治文学賞受賞。歌集『春原さんのリコーダー』『青卵』、小説『とりつくしま』『階段にパレット』、歌書『短歌の詰め合わせ』『短歌の時間』、エッセイ集『愛のうた』『一緒に生きる』、穂村弘との共著『短歌遠足帖』、絵本『あめばばば』（絵・木内達朗）『わたしのマントはぼうしつき』（絵・町田尚子）など。最新刊はエッセイ集『レモン石鹼泡立てる』。「東京新聞」選歌欄などの選者。